

一般社団法人日本ポイントオブケア超音波学会

第15回日本ポイントオブケア超音波学会学術集会のご案内

2011年の『New England Journal of Medicine』誌のPoint-of-Care Ultrasonography (POCUS) のレビュー以降、世界中でPOCUSに注目が集まっています。日本でも2016年にPoint-of-Care超音波研究会が立ち上がり、2022年には学会となりました。今回の学術集会では多くの超音波エキスパートの先生方に集まっていたいて、道具としてのエコーを使いこなすノウハウを学びたいと思います。学生や研修医などの若手の医療者がエコーを楽しんで学べるためのセッションや、初学者が全身のPOCUSを一流講師から学べる1 dayセミナー、そして6種のPOCUSハンズオンも用意いたします。

学会テーマは「医療発祥の地からPOCUS」として初日ランチョンセミナーでは出雲の語り部、藤岡大拙先生に大国主命、いなばの白兔から始まる古代からの医療の歴史について語っていただきます。2日目はPOCUSを例に大衆化するテクノロジーと日本の未来について小林只先生にお話しいただきます。太古の医療に思いを馳せ、未来を考えながら、外来チャイアてエコーを極める2日間にしたいと思います。

日時●2023年7月15日(土)～16(日)

開催形式●対面+オンデマンド配信 ※ライブ配信なし(ハイブリッド開催ではありません)

場所●島根大学医学部(出雲市)

プログラム●

大講堂：メイン学会会場

小講堂：1日目 サブ学会会場、2日目 1 day セミナー

ハンズオン：3時間×6回

- ・心不全 (FoCUS+肺エコー)
- ・小児腹痛ハンズオンPUSH
- ・消化管(胃・十二指腸、大腸、回盲部・虫垂)
- ・看護(聴診+肺、症状+膀胱+IVC、末梢路確保)
- ・頸部(頭頸部外科・麻酔・小児・頸動脈)
- ・運動器(プローブ操作+針操作、五十肩、膝痛、腰痛)

※詳細は公式HP

(<https://shimanegp.com/jpocus15/>)

を参照のこと。



一般演題申込●2023年5月31日締め切り

奨学ポケットエコーアイデアコンペ申込期間●

2023年5月1日(月)～31日(水)

参加費など●

〈参加費〉医師：¥16,000(非会員) ¥8,000(会員)、研修医・コメディカル：¥11,000(非会員) ¥5,000(会員)、学生：¥2,000。

〈ハンズオン〉各々¥5,000(5/1～申込開始)。

〈1 dayセミナー〉医師・研修医・コメディカル：¥5,000、学生：無料。

〈年会費〉医師：¥5,000、研修医・コメディカル：¥3,000、学生：無料。

学術集会URL●<https://shimanegp.com/jpocus15/>